



授業実施形式 パターン


教員が教室で授業をする場合（①隔週対面、②毎週対面に該当）

	学生	特徴	イメージ図
対面授業	全員指定された教室で受講。	通常の対面授業。	<p>リアルタイム（対面）：従来の授業</p> 
同時中継方式 （ハイフレックス）	指定された教室で受講する学生と事情によりオンラインで受講する学生が両方いる。	教室で対面授業を実施するが、教室の授業をオンラインで受講する学生に同時中継する。	<p>リアルタイム（対面+オンライン） ：教室+Web会議システム等で授業</p> 

授業実施形式 パターン

教員がオンラインで授業をする場合

(③コールセンター方式 (教員オンライン)、④オンライン (教員・学生オンライン) に該当)

	学生	特徴	イメージ図
コールセンター方式	指定された教室で受講。 (ただし、事前にオンライン受講申請をした学生はオンラインで受講する。 また、PCを持っていない学生は情報教育棟で受講。 電源の必要上、別教室に移動することも可。)	履修者は、自宅でオンライン授業を受講するのと同様に自身の端末で受講する。 (モバイル端末、ヘッドセットもしくはイヤホンマイク等を持参) 感染予防としてマスクもしくはフェイスシールドを着用。	<p>リアルタイム(オンライン) : Web会議システム等で授業 (学生はキャンパスで受講)</p> <p>キャンパスの指定された教室</p> 
オンライン	自宅等でオンライン授業を受講する。	学生はキャンパスに登校せずにオンライン授業を受講する。	<p>リアルタイム(オンライン) : Web会議システム等で授業</p> 